

長岡市子育て世帯の生活に関する調査 結果（速報版）の概要

平成30年9月

「長岡市子育て世帯の生活に関する調査」は、子育て世帯の日頃の暮らしや子育ての悩みなどについて調査し、支援を必要とする子どもや親に優先的に施策を講じ、より効果的な支援を実施することを目的として実施しました。

調査は長岡市内在住の18歳未満の子どもがいる世帯4,000世帯を無作為抽出し、郵送アンケートにより実施し、そのうち回答の得られた2,103世帯について集計しました。

1. 経済的状況別による調査の分析

調査結果を分析するにあたり、家庭の経済的な状況による生活実態の違いや経済的困窮が与える影響等を把握するため、世帯年収による区分を行い、クロス集計しています。

国が実施した「平成28年国民生活基礎調査」の結果をもとに、下記の方法により算出した世帯人数ごとの「貧困線相当年収額」を基準として、基準を下回る年収の世帯を「区分1」、上回る年収の世帯を「区分2」として分類しています。

【区分方法】

- ① 国民生活基礎調査の結果から世帯所得と可処分所得の「係数」を算出。
- ② 同じく国民生活基礎調査の結果から算出された「貧困線」に、①で算出した「係数」を乗じて、世帯人数ごとの貧困線に相当する世帯年収を算出。
- ③ アンケートで回答いただいた世帯人数（問5）及び世帯年収（問42）から、貧困線に相当する世帯年収を下回る年収の世帯を「区分1」、上回る年収の世帯を「区分2」としています。

所得区分	(a) 1世帯当たり 平均所得金額	(b) 平均可処分 所得金額	(c) 係数
第 I (~200)	126	114	1.11
第 II (~346)	271.7	237	1.15
第 III (~529)	431	358	1.20
第 IV (~800)	654.4	528.6	1.24
第 V (800~)	1243.8	952.6	1.31

上記①：(c) = (a) / (b)

(a) 及び (b) は、「平成28年国民生活基礎調査」より。

世帯人数 (問5)	(d) 世帯人数別 貧困線(H27)	(c) 係数	(e) 貧困線相当 世帯年収	※「区分1」に該当 する年収(問42)
2人世帯	173	1.11	191	~200万円未満
3人世帯	211	1.15	242	~250万円未満
4人世帯	244	1.15	280	~300万円未満
5人世帯	273	1.15	313	~300万円未満
6人世帯	299	1.20	360	~350万円未満
7人世帯	323	1.20	389	~400万円未満
8人世帯	345	1.20	415	~400万円未満

上記②：(e) = (d) * (c)

(d) は、「平成28年国民生活基礎調査」より。

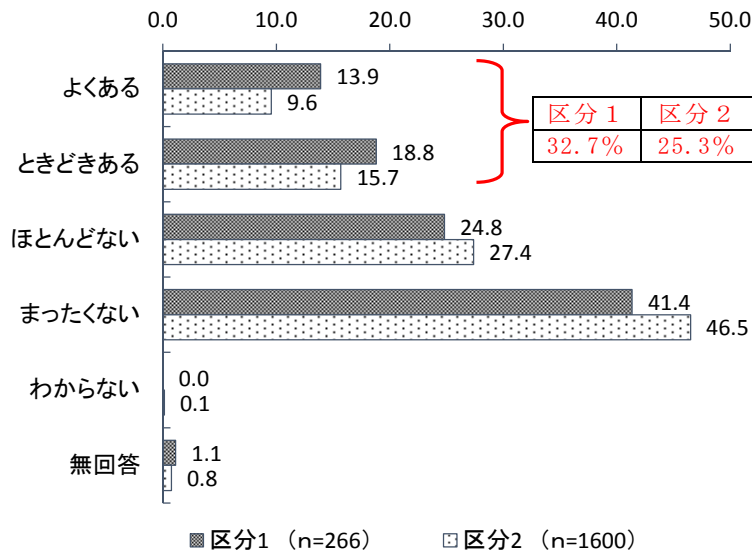
※調査票の選択肢は金額に幅があるため、その金額の中間値にて判断。

本調査では、「区分1」に分類された世帯が271世帯(12.9%)、「区分2」に分類された世帯が1,642世帯(78.1%)でした。(世帯人数及び世帯収入の設問が無回答の世帯は区分分けできないため、全体回答数と一致しません。)

この区分分けから算出した「子どもの貧困率」は14.1%(7人に1人の割合)となり、平成28年国民生活基礎調査における「子どもの貧困率」13.9%(7人に1人の割合)とほぼ同程度の数値となりました。

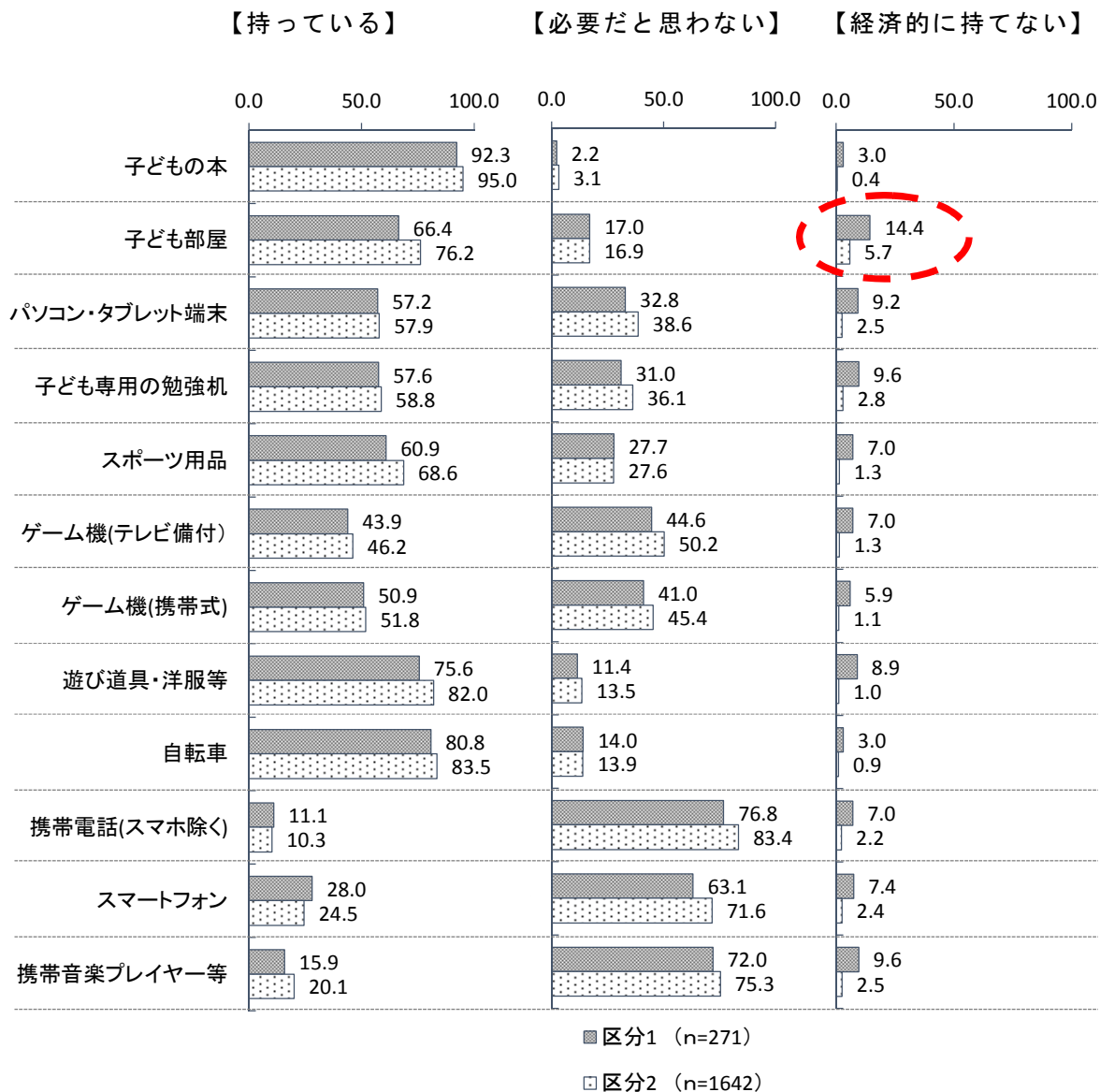
2. 調査結果の概要（抜粋）

問8② ※問8で、「1」から「4」とお答えの方にかがいます。
 普段、宛名のお子さんだけで朝食を食べることがありますか。（それぞれ1つに○）



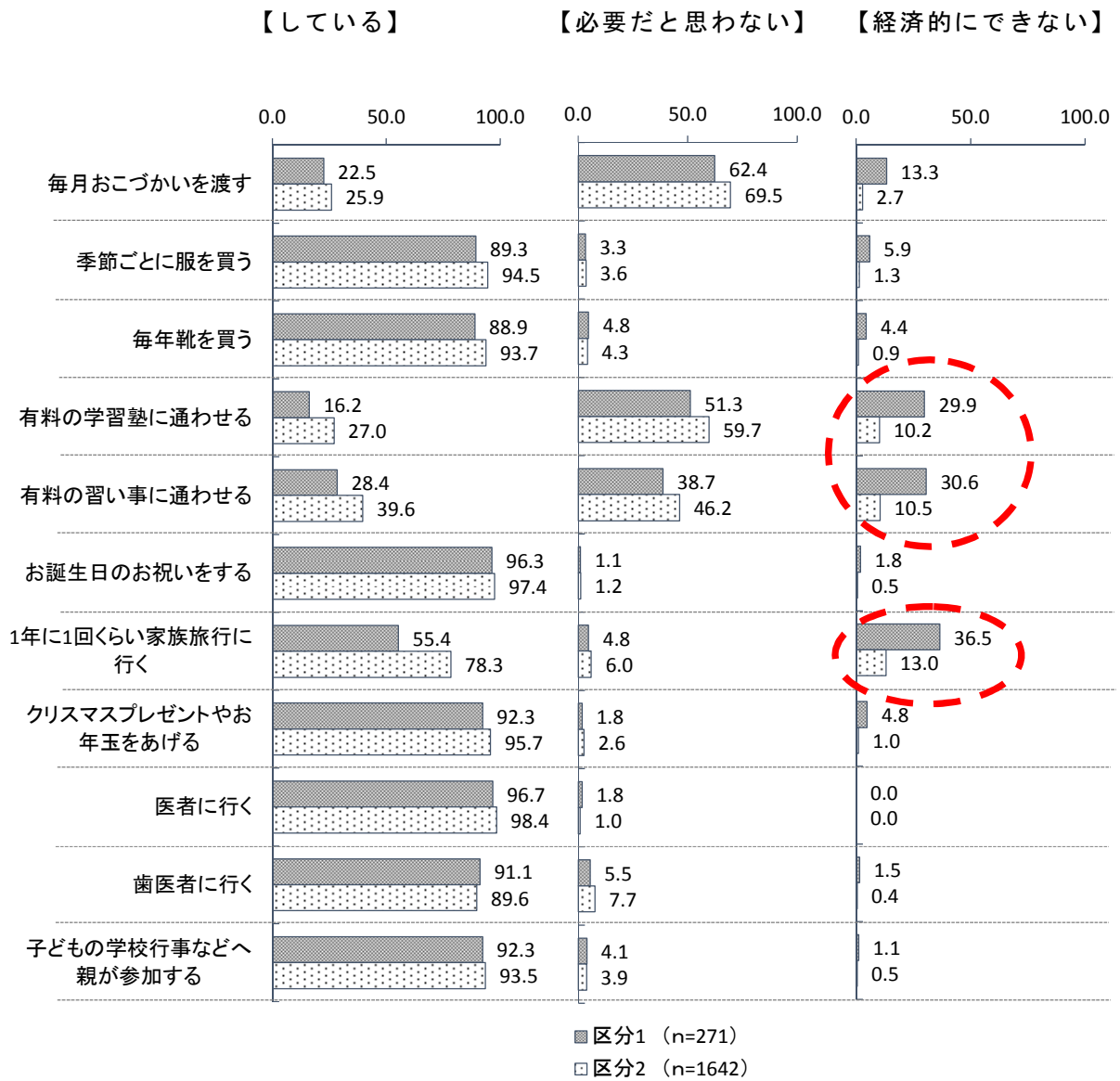
子どもだけで朝食を食べることが「よくある」「ときどきある」と回答した世帯の割合は、区分1は32.7%、区分2は25.3%でした。

問 17 あなたのご家庭では宛名のお子さん用の次のものをお持ちですか。
 (A~Lについて、それぞれ1つに○)



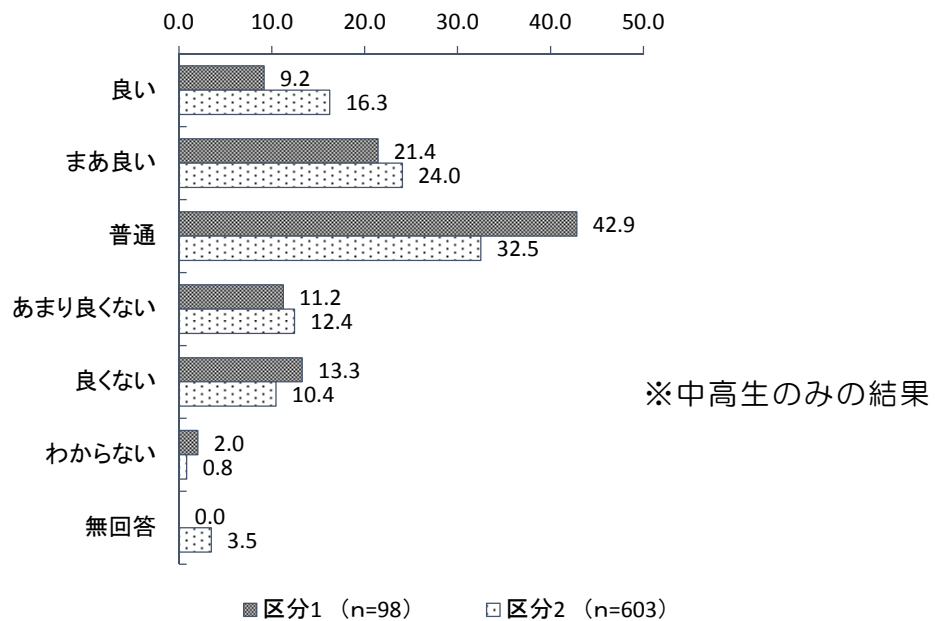
物品の所有状況では、全ての項目において区分1の世帯が経済的に持てないと回答した割合が区分2を上回っています。中でも、「経済的に持てない」と回答した割合が最も多いものは「子ども部屋」であり、区分1の世帯では14.4%、区分2の世帯では5.7%となっています。

問 18 あなたのご家庭では宛名のお子さんに次のことをしていますか。
 (A~Kについて、それぞれ1つに○)



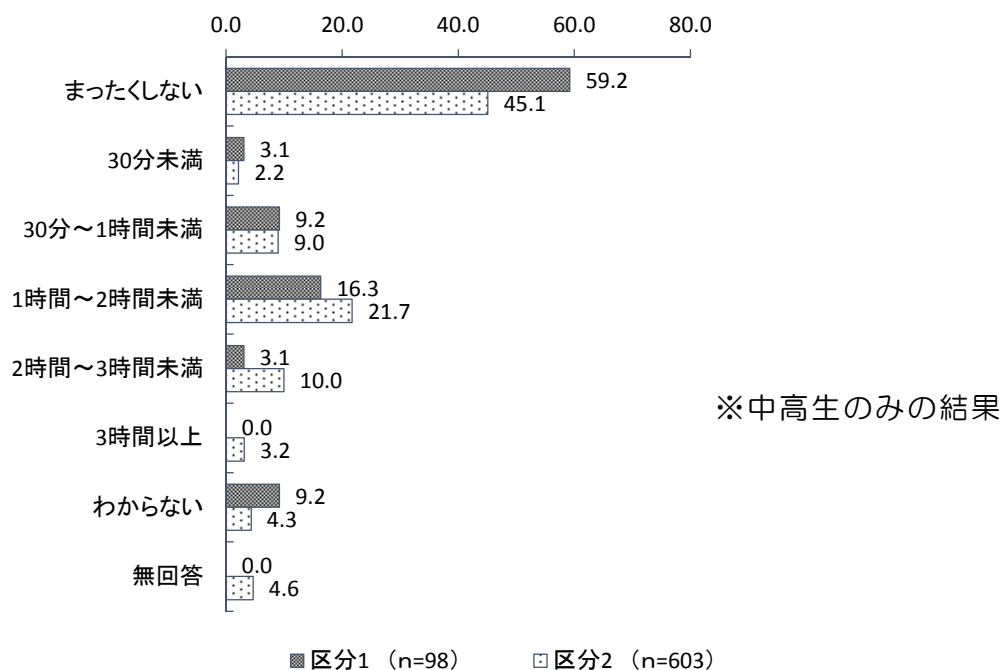
子どもへの支出状況では、「経済的にできない」と回答した割合が最も多いものは「1年に1回くらい家族旅行に行く」であり、区分1の世帯では36.5%、区分2の世帯では13.0%となっています。ついで、「有料の習い事に通わせる」、「有料の学習塾に通わせる」の割合が多くなっています。

※問 19～21 は、宛名のお子さんが小学生以上の方のみご記入ください。
宛名のお子さんの成績はどうか。（1つに○）

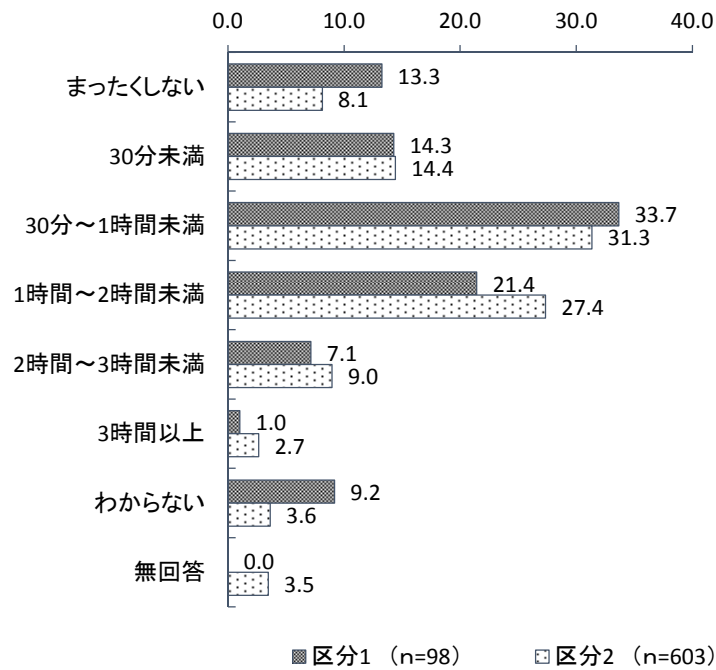


問 20 宛名のお子さんは、平日に学校以外の場でどれくらい勉強をしていますか。
（それぞれ1つに○）

問 20① 塾など自宅以外での勉強



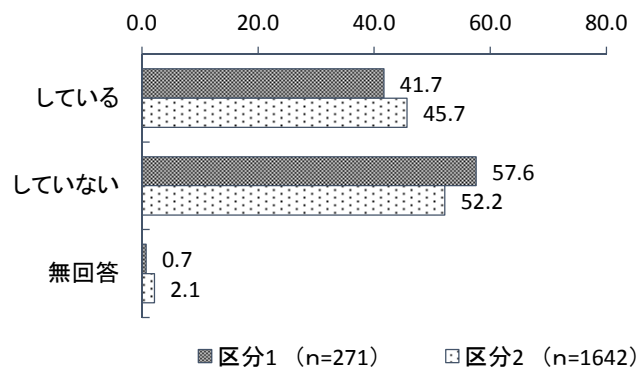
問 20② 自宅での勉強



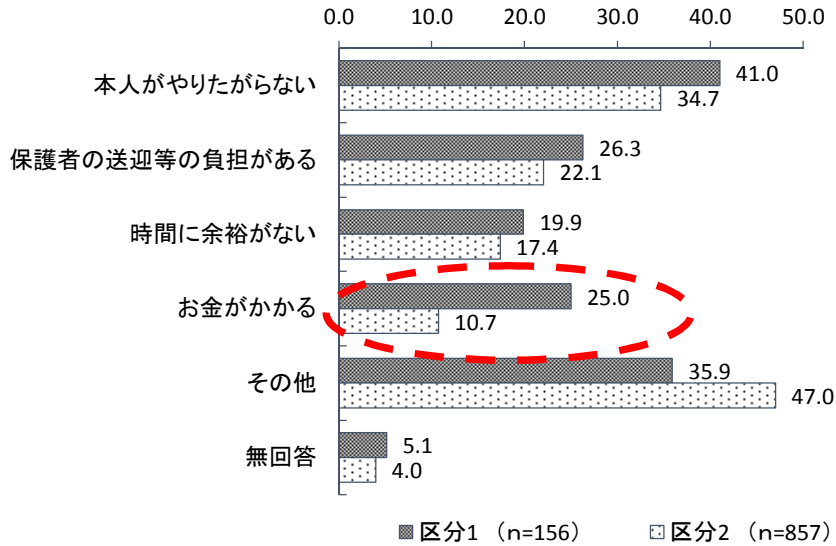
※中高生だけの結果

区分1の世帯の子どもは、自宅や自宅外での学習時間が短い傾向にあり、学校の成績においても、区分2の世帯の子どもに比べて「良い」「まあ良い」と回答した割合が低い傾向にあります。

問 23 宛名のお子さんは、学校の部活動・クラブ活動、または地域のクラブ活動をしていますか。(1つに○) また、している場合には、具体的な活動の種類をすべて記入してください。

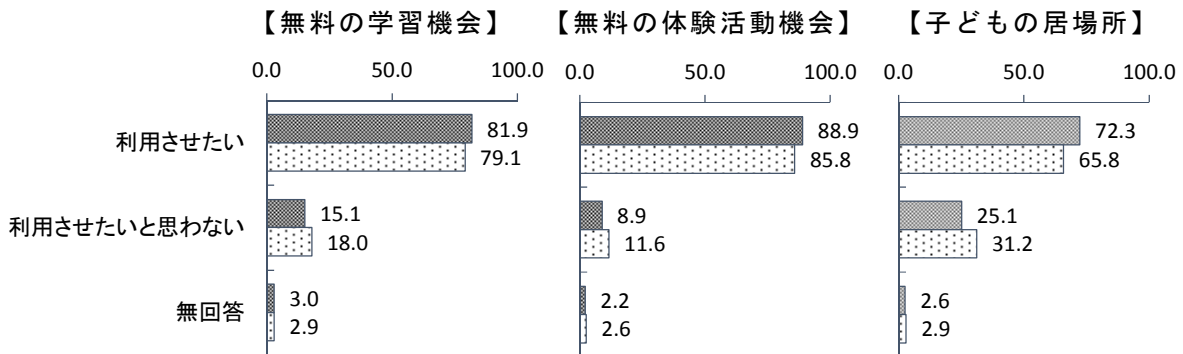


問 23 付問 ※問 23 で、「2」とお答えの方にうかがいます。
 していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）



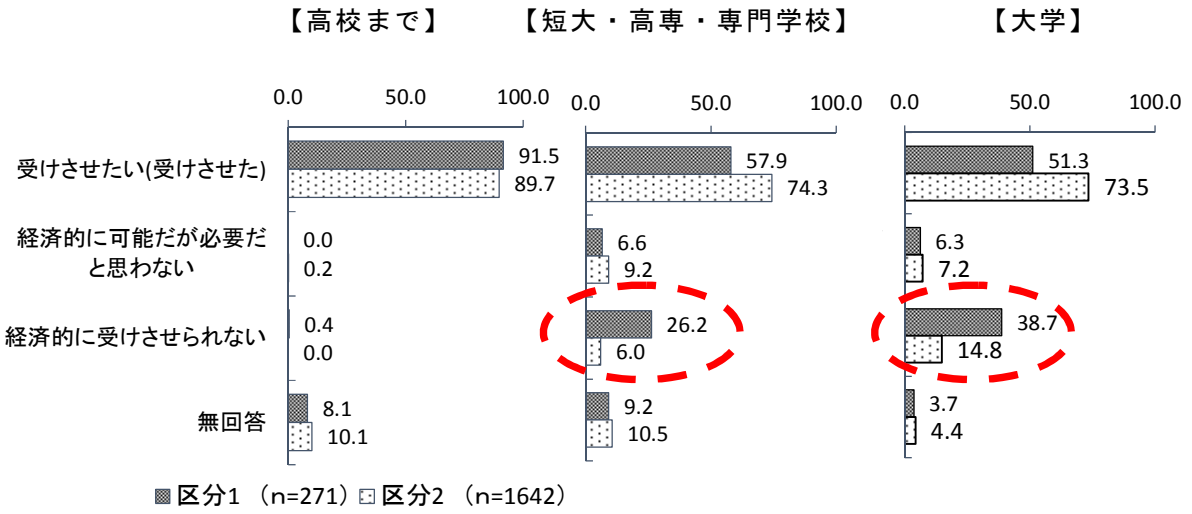
学校の部活動、クラブ活動、地域のクラブ活動をしていない子どもの理由として、区分1の世帯は「本人がやりたがらない」（41.0%）について、「お金がかかる」（25%）という理由が多くなっています。

問 24 あなたは、無料の学習・体験活動の機会や子どもが利用できる居場所（低額での食事提供や地域交流の場）があった場合、子どもに利用させたいと思いますか。（A～Cについて、それぞれ1つに○）



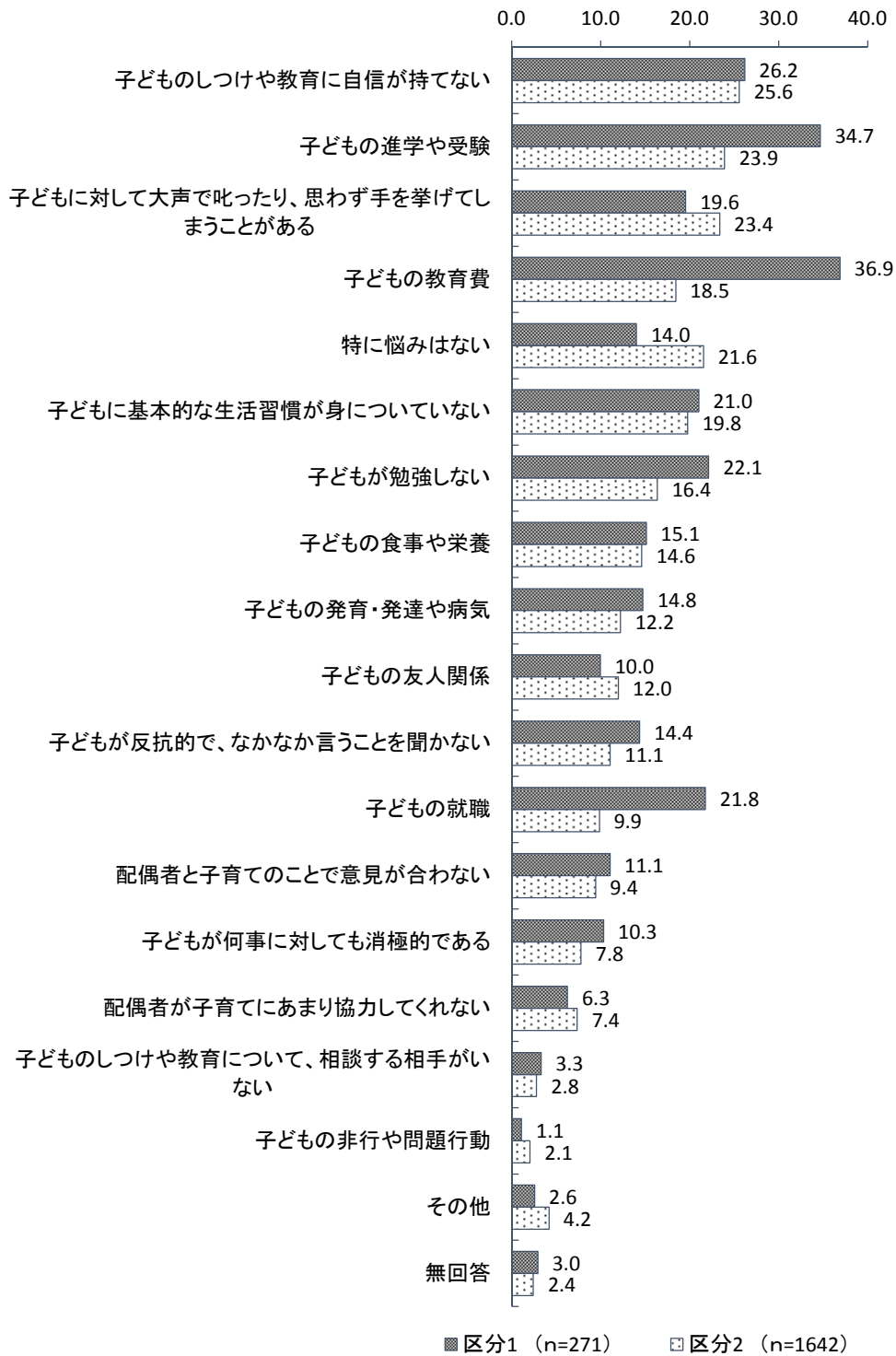
無料の学習や体験の機会などは、多くの世帯が「利用させたい」と回答しており、区分1の世帯の方が若干多くなっています。

問 26 宛名のお子さんにどの段階までの教育を受けさせたいですか。
 (A~Cについて、それぞれ1つに○)



区分1の世帯では、ほとんどの世帯が「高校まで受けさせたい」(91.5%)と回答していますが、短大や大学等については「経済的に受けさせられない」という世帯の割合が多くなっており、「受けさせたい」と回答した世帯は約半数となっています。

問 30 子育てや宛名のお子さんについて、悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)



区分1（上位5項目）

	合計	子どもの教育費	子どもの進学や受験	子どものしつけや教育に自信が持てない	子どもが勉強しない	子どもの就職
区分1	271	36.9	34.7	26.2	22.1	21.8

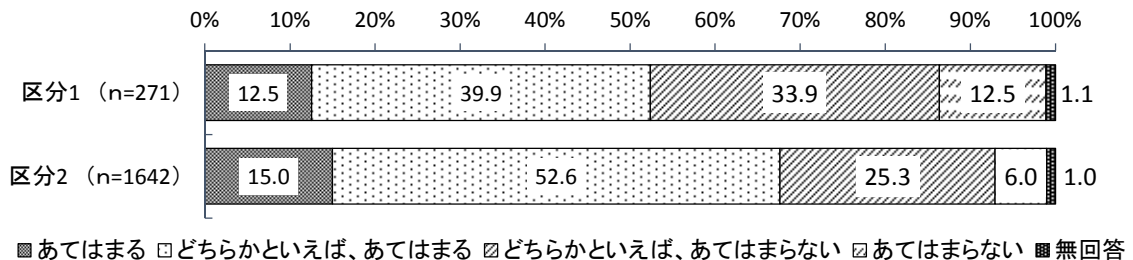
区分2（上位5項目）

	合計	子どものしつけや教育に自信が持てない	子どもの進学や受験	子どもに対して大声で叱ったり、思わず手を挙げてしまうことがある	特に悩みはない	子どもに基本的な生活習慣が身についていない
区分2	1642	25.6	23.9	23.4	21.6	19.8

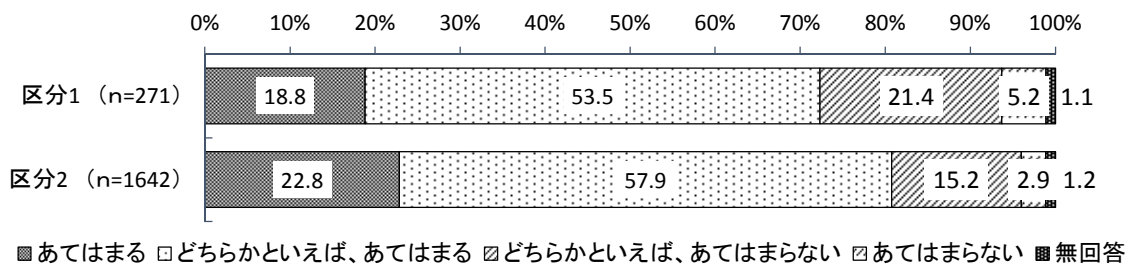
区分1の世帯では、教育費や進学など金銭面での悩みが多い一方、区分2の世帯では、しつけや子育てについてなど、親としての在り方について悩んでいる世帯が多く、教育費については18.5%（6位）と少ない数値となりました。

問 40 あなたは、自分自身のことをどう思いますか。((1) ~ (3) について、それぞれ1つに○)

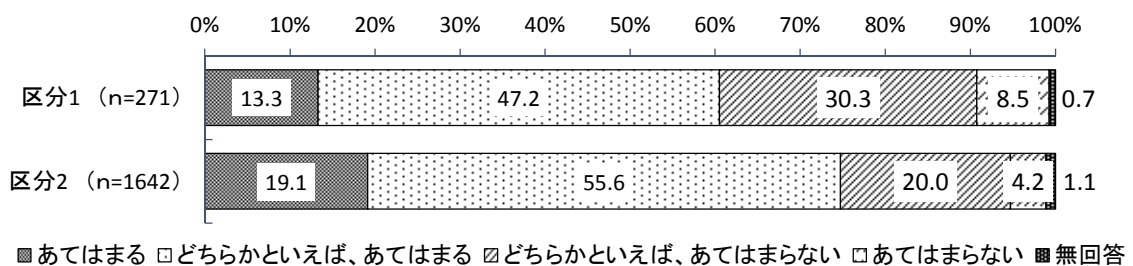
【自分は価値のある人間だと思う】



【自分には良いところがある】

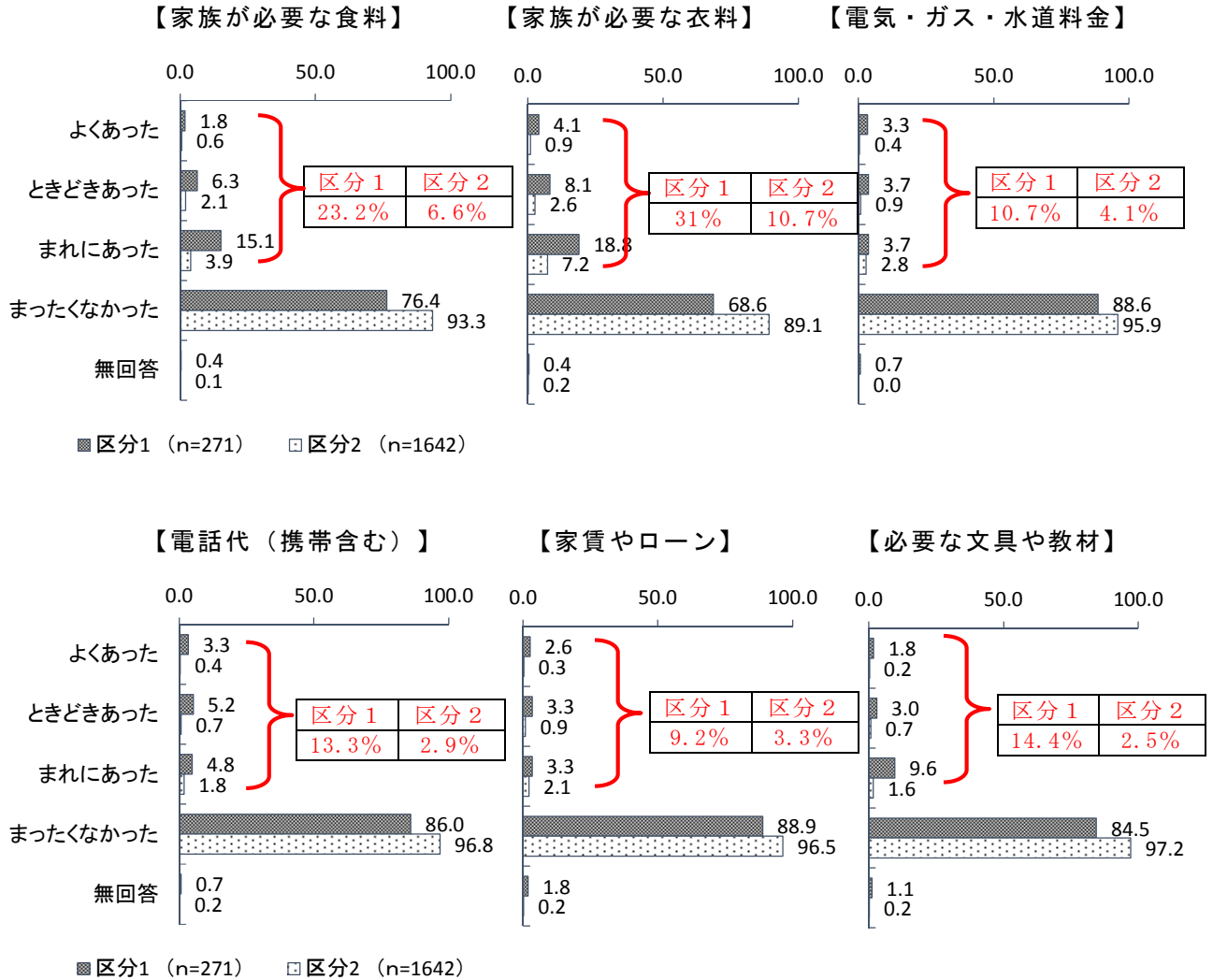


【自分は社会や人の役に立っている】



すべての設問において、「(どちらかといえば)あてはまらない」と回答した割合が区分1の方が上回っており、親の自己肯定感が区分2の世帯の親より低い傾向がうかがえます。

問 43 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由により、以下のものが買えなかったり、支払いができなかったりしたことがありますか。（A～Fについて、それぞれ1つに○）



家族が必要な衣料を買えなかったことが「(よく・ときどき・まれに)あった」世帯は区分1の31%の世帯が経験したと回答しています。家族が必要な食料を買えなかったことが「(よく・ときどき・まれに)あった」世帯は区分1の23.2%を占めています。

問 44 あなたの世帯の現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(1つに○)

